

第58回神奈川県建設業労働災害防止大会のご案内

11月7日（火）横浜市西公会堂において、第58回の神奈川県建設業労働災害防止大会を開催します。大会の開催内容は下記のとおりです。

～ストップ死亡重大災害！心身を整え、行動前に家族を想おう！～

とき 令和5年11月7日（火）
 ところ 横浜市西公会堂
 住所：横浜市西区岡野1-6-41

入場無料

14：30 開場
 15：00 開会
 表彰式
 16：05 講演

「安全の基本ルールを守る！建設業の明るい未来に向けて」

神奈川県労働局 労働基準部長 加納 圭吾 氏

「川崎北署における建設業の送検事例について」

川崎北労働基準監督署長 渋谷 勇一 氏

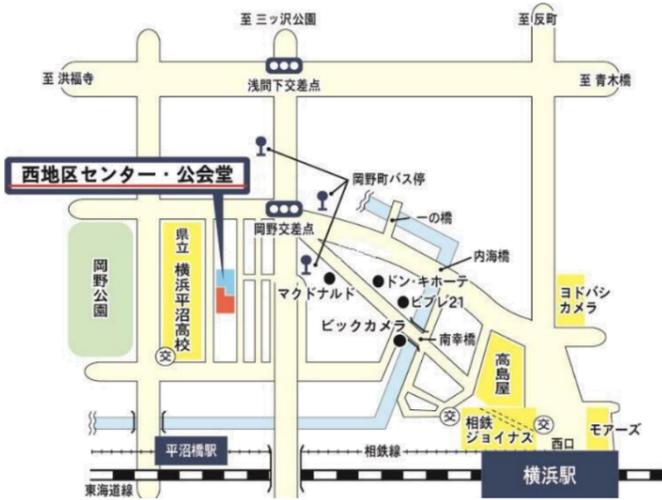
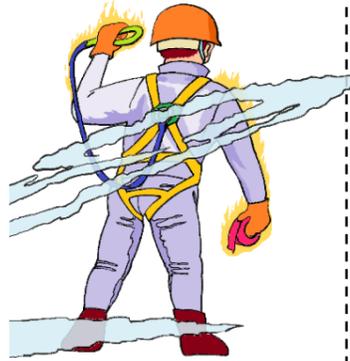
「女子中高生と職長会で取組む安全」

～女子校建替え 居ながら工事における安全の重要性について～

(株)熊谷組首都圏支店 東京女子学園建替計画作業所 統括所長 堀江 恵介 氏

※第60回全国建設業労働災害防止大会（広島大会）安全衛生教育部会発表事例

17：05 閉会



●最寄の交通機関
 横浜駅西口より 徒歩12分
 相鉄線「平沼橋駅」より 徒歩8分
 バス停「岡野町」より 徒歩4分

●駐車場
 車での来館は遠慮ください。できる限り、公共交通機関をご利用ください。

注：体調のすぐれない方、発熱症状のある方は参加をご遠慮ください。
 場内におけるマスク着用も自主管理といたしますが、会話をご遠慮いただく等引き続き感染防止について御配慮いただきますようお願いいたします。

主催者からのお願い

入場は無料です。昨年までは新型コロナウイルス感染防止のため、入場制限を行う関係で事前申込みによる先着制としていましたが、本年は制限はありません、ただし受付時の密集をさけるため、参加を希望する方は下記参加申込票に記載の上、**所属する神奈川支部分會事務局へFaxによりお申込みください。**※当日会場でも受付可です。

第58回神奈川県建設業労働災害防止大会参加申込票

事業場名：	連絡先電話番号：
御氏名	御氏名
御氏名	御氏名
御氏名	御氏名

☆建設業における署別労働災害発生状況☆（休業4日以上）

神奈川県労働局 令和5年8月末現在

年	署	横浜南	鶴見	川崎南	川崎北	横須賀	横浜北	平塚	藤沢	小田原	厚木	相模原	横浜西	合計
本年		39	20	28	40	23	66	43	41	21	34	29	45	429
	(1)			(1)	(2)		(3)		(2)				(2)	(11)
前年		35	7	29	30	28	71	22	37	33	32	35	34	393
	(1)				(1)	(1)	(1)		(1)					(5)

(注) 労働者死傷病報告による、()内は死亡者数である。コロナ感染によるものを除いている。

☆死亡災害発生状況☆

神奈川県労働局 令和5年9月15日現在

業種	年	死亡災害把握数			死亡災害件数		
		本年 (令和5年)	前年同期 (令和4年)	前々年同期 (令和3年)	令和4年	令和3年	令和2年
製造業		2 (1)		6	2	8	5 (1)
建設業		11 (1)	6 (1)	17 (1)	9 (1)	21 (2)	14 (3)
交通運輸業							
陸上貨物運送事業		5 (1)	2	2	5 (1)	2	5 (2)
港湾荷役業		1					
商業			5 (1)	2 (2)	6 (2)	3 (2)	1 (1)
清掃・と畜業		2	4	1	4	1	6 (2)
その他		6 (2)	3 (2)	10 (2)	3 (2)	14 (5)	6 (1)
合計		27 (5)	20 (4)	38 (5)	29 (6)	49 (9)	37 (10)

(注) 死亡災害把握数は、本年のみ欄外表示の日までに把握した死亡災害の件数で、()は、事故の型が「交通事故」であるものを内数で表示しています。

☆死亡災害の概要☆

神奈川県労働局 令和5年9月15日現在

番号	発生月 発生時刻	業種 事業場規模 年齢	起因物 事故の型	発生概要
1	2月 8時頃	その他の建設工事業 ～9人	荷姿の物	工場内の配管工事現場で、交換用ボルト・ナット約30kgを繊維製道具袋に詰め、ホイストでつり上げ中、約15mの高さで袋の持ち手紐が破断して袋が落下し、下の地面で次のつり荷を準備していた被災者の頭に当たった。(元請)
2	2月 16時頃	土木工事業 ～9人	掘削用機械	河川工事現場で、ドラグ・ショベルを運転し、残土を詰めたフレキシブルコンテナバッグ2個を吊って旋回中に、川岸の仮設道路から約3m下の川底に車両ごと墜落した。(1次下請)
3	3月 14時頃	建築工事業 100～299人	地山、岩石	ビル新築工事現場で、基礎杭の杭頭の計測のため、杭頭までドラグ・ショベルで穴を掘り、その穴に下りて杭頭の上に残る土をスコップで払い落とし中、掘削面が土砂崩壊した。(元請)
4	3月 16時頃	建築工事業 30～49人	トラック	ビル新築工事現場で、型枠材搬入を終えたトラックの運転者が降車中に、警備員が下り坂の輪止めを外したため無人で動き出し市道に出た。運転者は警備員2名とともに車の前で押し止め中に転倒し、前輪にひかれた。(2次下請)
5	3月 12時頃	土木工事業 10～29人	地山、岩石	道路に埋設された下水管の交換工事現場で、古い下水管を撤去後の深さ1.3m、幅1.1m、長さ9mの掘削溝に下りてスコップで掘削中、掘削面が土砂崩壊した。(1次下請)
6	6月 14時頃	土木工事業 10～29人	足場	新設中高速道路の橋梁上部工事現場で、つり足場を橋桁の下に組立て中の作業員が、同足場の単管の間隙(約2×1m)から約13m下の地面に墜落した。鷹工(2次下請)
7	6月 10時頃	土木工事業 ～9人	その他の環境等 その他	集合住宅敷地内の植栽剪定及び除草作業中、低木の庭木剪定を行っていたところ、営業していた蜂に手の甲を刺され、アナフィラキシーショックを発症し入院。2週間後に死亡した。一般作業員(元請)
8	8月 13時頃	土木工事業 ～9人	水	河川の護岸工事における締切工内での河床掘削場所が、水位の急上昇による越水で水没し、作業員ら4名が急流につかりながら退避中に1名が流され、5km下流で発見された。発生時刻と同じ頃に大雨警報が発表されていた。一般作業員(1次下請)
9	8月 11時頃	土木工事業 ～9人	開口部	別掲(6頁)
10	8月 12時頃	建築工事業 ～9人	研削盤、パフ盤	別掲(6頁)
11	8月 9時頃	建築工事業 ～9人	切れ、こすれ その他の動力クレーン等	別掲(6頁)

8月に発生した建設業の死亡災害の概要

発生月 発生時刻	業種 発注関係 事業規模	起因物 事故の型	発生状況 災害防止のポイント
8月 11時頃	土木工事業 民間 ～9人	開口部 墜落、転落	<p>【発生状況】 マンション敷地内の除草現場で、刈払機・手のこ・せん定ばさみを使い一人作業中、斜面擁壁の天端（幅約60cm）から、当該斜面擁壁と擁壁一体型躯体の間の開口部の底に約9m墜落した。一般作業員40～44歳(1次下請)</p> <p>【災害防止のポイント】 1 高さが2メートル以上の箇所で、墜落により作業者に危険を及ぼすおそれのある端部で作業を行う場合には、囲い、手すり、覆い等を設けること。 2 1の措置がとれない場合には、親綱を張る等安全帯の取り付け設備を設け、作業者に安全帯（フルハーネス型）を使用させること。 3 墜落のおそれのあるところで作業する際には、あらかじめ作業指揮者を指名し、その者に当該作業を直接指揮させるとともに以下の事項を行わせること ・その日の作業を開始する前に、安全帯の取り付け設備に異常がないことを確認する。 ・作業者が安全帯を適切に使用していることを確認する。 ・作業者が保護帽および安全靴等の安全な履き物等を着用していることを確認する。</p>
8月 12時頃	建築工事業 民間 ～9人	研削盤、パフ盤 切れ、こすれ	<p>【発生状況】 木造住宅解体工事現場で、敷地境界の鉄柵を携帯用研削盤（と石カバーを取り外した手持ち式電動ディスクグラインダー）で切断しようとしたところ、跳ね返って首を切った。解体作業員40～44歳(1次下請)</p> <p>【災害防止のポイント】 1 手持ち用グラインダーは構造規格に示された研削といしの覆いがあるものを使用すること 2 安全な作業が行えるスペースの確保を行うこと 3 手持ち式グラインダー等、高速回転する工具を使用する作業については、あらかじめ使用する工具による危険を評価し、必要な個人用保護具を定め、これを作業者に使用させること 4 作業者に作業に応じた基本的な安全衛生教育を実施すること</p>
8月 9時頃	建築工事業 民間 ～9人	その他の 動力クレーン等 墜落、転落	<p>【発生状況】 木造住宅の屋根瓦のふき替え工事において、瓦の荷揚げ機が停止したため、2階屋根外周の足場にかけた2連はしご（瓦の荷揚げ機を取り付け）を降りているとき、高さ4m付近から墜落した。瓦職人40～44歳(1次下請)</p> <p>【災害防止のポイント】 1 高所作業における墜落防止設備（墜落転落用保護帽、安全帯を含む）による防止措置 2 作業内容に即した作業手順の作成とその履行 3 作業者の意識的不安全行動の防止</p>

神奈川県労働局との合同パトロール実施



神奈川県労働局と建災防神奈川支部は9月12日、全国労働衛生週間準備月間の一環として、相模原市緑区小倉において(株)フジタ首都圏土木支店で施工する中央新幹線（リニア）津久井トンネル（東工区）現場の合同パトロールを実施しました。参加者は神奈川県労働局からは木塚局長、畑野健康課長、荻野相模原署長など、神奈川支部からは黒田支部長ほか参加しました。

中央新幹線津久井トンネルは、全長約6.2kmの長大トンネルで、東工区はその内約3.4kmを掘削する工事です。現在、全国労働衛生週間準備月間中ということで、主として労働衛生に係る取組状況を重点にパトロールし、トンネル内の浮遊粉じん対策としては、換気及び湿潤化の

実施状況、防じんマスクの使用状況等、熱中症予防対策としては、常時エアコンの効いた休憩室及び熱中症対策キットの常備、暑さ指数の把握・掲示・注意喚起、気象観測システムによる熱中症危険度のメール配信等といった取組状況を確認しました。



また、トンネル工事においては、落盤、肌落ち等による災害防止も重要であり、切羽付近、坑内作業関係者以外、こそく（浮石落し）作業及び鏡面整形作業の各立入禁止範囲の明示、掘進個所の地質に応じた綿密なボーリング調査、発破時に生ずる弾性波を利用した切羽前方の不良地山探査等、実効的で効率的な安全対策を確認しました。

パトロール後の講評で木塚局長は熱中

症の予防に引き続き取り組まれるよう呼び掛け「トンネル坑内の適正な作業環境の測定、測定結果に基づいた適切な作業環境改善対策を皆さんで話し合っを進めてください。津久井トンネルの工事が無災害で竣工されることを祈念します。」と結び、黒田支部長からは現場独自で行われている「まぶたの家族運動」（家族を思い出し安全作業を誓う15秒間の瞑想を行う）並びに「ちょっとまてV活動」（①ひとりよがり、②めんどくさがって、③ぼやっとして、④きをぬいたままで、⑤きをきかせたつもりで→あぶない作業をしていないか）に触れ、「心に訴える言葉だ、若い働き手に向けてやっていただきたい」と無事故無災害で竣工されることをお願いしました。



安全指導者、安全指導員合同研修を開催



8月31日（木）関内ホール小ホールにおいて、建設業労働災害防止協会神奈川支部安全指導者並びに神奈川県木造家屋建築工事等災害防止協議会安全指導員の令和5年度合同研修が開催されました。

出席者は安全指導者100名、安全指導員40名で合計140名でした。この研修会は毎年実施されているものですが、カリキュラムは右記のとおりです。

安全指導者並びに安全指導員の皆様は、国の通達及び建災防本部

の安全指導者規程等に基づき、現場の指導や集団指導などを担当し、各分会や地区会において、安全パトロールの実施を始め、各種の労働災害防止の指導を行っていただいているものです。



本年度は足場関係の法改正もあることから特別に全国中低層足場リース協会の調査役から低層足場の安全について御講演をいただきました。



時間	内容	講師等
13:30～13:35 (5分)	開講の挨拶	建設業労働災害防止協会 神奈川支部 支部長 黒田 憲一
13:35～14:15 (40分)	建設業における労働災害の現状と防止対策について	神奈川労働局 労働基準部安全課 安全課長 千葉 幸則
14:15～14:25 (10分)	建設工事における感電災害の防止	東京電力パワーグリッド(株) 神奈川総支社広域業務 C 佐藤 恵一
14:25～15:05 (40分)	建設業における職業性疾病の現状と防止対策について	神奈川労働局 労働基準部健康課 主任地方労働衛生専門官 野々部 敦
15:05～15:15 (10分)	休憩	
15:15～15:30 (15分)	神奈川支部における災害防止計画（安全強化）について	神奈川支部 専務理事 渡谷 健一
15:30～16:30 (60分)	低層足場の施工及び安全管理上の問題点と対策について	一般社団法人 全国中低層足場リース協会 神奈川支部調査役 志藤 章
16:30～16:40 (5分)	閉講の挨拶	神奈川県木造家屋建築工事等 災害防止協議会 会長 米田 貴

第60回全国建設業労働災害防止大会in広島で表彰される皆様おめでとうございます。

開催期間

現地開催 令和5年10月5日(木)・6日(金)

ライブ配信 令和5年10月6日(金) ※一部配信なし

オンデマンド配信 令和5年10月10日(火)～11月13日(月)

本年度の全国大会は、「広島県立総合体育館」において、建設業における安全衛生活動に顕著な功労・功績のあった方々や優秀な安全衛生成績をあげられた事業場等に対する表彰、労働災害防止のために優秀な発明・考案等をされた方を対象とした顕彰、安全の誓いの採択、講演等を行う「総合集会」を開催します。

オンラインのみご参加の方は、参加券8,500円(税込)が必要です。

ご購入後、建災防本部のホームページの第60回全国大会のページよりオンライン参加の申込みをクリックし、必要事項を入力しての申込み手続きが必要で、申込み完了時点でメールで送られてくる「ユーザー名」と「パスワード」でログインすることができます。

※毛利衛氏の講演は視聴できません。

詳しくはハイブリッド開催の案内、建災防本部のホームページでご確認ください。

安全衛生表彰者名簿(神奈川支部)

優良賞(工事現場)

種別	事業所・工事現場名	分会
優良賞 (工事現場)	戸田建設株式会社 横浜支店 横浜地方合同庁舎(仮称) 整備等事業	横浜南
	新日本空調株式会社 横浜支店 相鉄・東急直通線、新横浜駅空調設備他	横浜南
	風越建設株式会社 オープンレジデンス横浜 新築工事	横浜南
	株式会社竹中工務店 横浜支店 横浜アリーナ大規模改修2022	横浜北
	ジェクト株式会社 (仮称) 塩浜4丁目新築工事	川崎北

優良賞(会社)

種別	事業所名	分会
優良賞 (会社)	株式会社浦山工務店	横浜南
	ユタカ建設株式会社	横須賀
	浅岡建設株式会社	湘南
	有限会社神谷機材	小田原

個人

種別	御氏名	事業所名	分会
功労賞	三村 晃弘	株式会社江電社	鶴見
	高橋 学	山王建設株式会社	厚木
	平良 浩二	株式会社佐々木機械土木	厚木
功績賞 (委員)	山口 和昭	株式会社共栄社	横浜南
	江田 守	東急リニューアル株式会社	横浜北
	増田 明博	小雀建設株式会社	横浜西
	志賀 正也	野州工業株式会社	川崎南
	金光 徳夫	清生土木有限会社	川崎北
	長森 修	株式会社丸孝産業	横須賀
	佐藤 哲士	匠建設株式会社	平塚
	大野 英二	大野設備工業株式会社	湘南
	三浦 秀一	有限会社三浦組	小田原
	小池 重憲	株式会社小池設備	相模原
(職長)	大河戸 敦史	根本建設株式会社	横浜南
	芳賀 錠二	芳賀建設工業株式会社	相模原
	平野 貴司	株式会社浦山工務店	横浜南